

ISO9001 基礎研修
【ISO9001 を初めて学ぶ】

ISO9001 内部監査員養成研修
【内部監査員に必要な知識を学び、システムを構築・維持する】

～内部監査を実践的に（模擬監査を交えて）学ぶ～

ISO9001 内部監査員養成研修

■日 時 【I】 令和2年 6月22日（月）、29日（月）、30日（火）
【II】 令和2年 9月 4日（金）、17日（木）、18日（金）
【III】 令和2年 11月20日（金）、26日（木）、27日（金）
【IV】 令和3年 2月10日（水）、17日（水）、18日（木） 【各3日間】

※I、II、III、IVの各コースとも同じ内容の研修になります。
■開催時間 9：30～16：30（昼休憩1時間） ※受付開始は9：00～
■定員 25名
■受講料 会員 35,700円 一般 42,000円（消費税含む）
■対象者 経営者、管理監督者、実務担当者
■主催 (公財) 埼玉県産業振興公社

★ 受講のすすめ ★

この研修では、ISO9001の認証取得・維持するうえで必要なキーパーソンである内部監査員に必要な知識を学ぶことができます。

「ISO9001規格要求事項の解説」や「内部監査の手順と進め方」「監査報告書の作成」などを詳しく解説し、さらに、内部監査を模擬体験していただき、より理解を深めていただけます。

★持参品

「JIS Q 9001：2015 品質マネジメントシステム要求事項全文が列記されているもの」
参考 日本規格協会発行 JIS Q 9001：2015 品質マネジメントシステム—要求事項

＜注意事項＞

- ・本コース受講の方は理解度アップのため「ISO9001:2015品質マネジメントシステム要求事項」を必ず2回以上読んでからご参加ください。
- ・研修受講前に事前演習問題（申し込み後に会社から送付）の取り組みをお願いしています。
- ・当公社主催のISO9001基礎研修受講レベルの基礎知識を身に付けてから内部監査員養成研修を受講していただくことをおすすめします。

★申込方法★

- ①研修受講申込書をFAXまたは郵便でお送りください。
- ②会社より研修申込受付確認票をFAXにてお送りいたします。
- ③受講料を開講7日前までにお振り込みください。
（振込手数料は、申込者負担でお願いします）

★お申し込みについての注意事項★

- ・請求書及び振込用紙は、発行しておりません。
- ・受講料は研修開始1週間前までにお振り込みください。
- ・研修開始の1週間でキャンセルされた場合、原則として返金できませんので、ご了承ください。
- ・申込みは定員に達した時点で（先着順）、締め切らせていただきます。
- ・申込みが定員に満たない場合は、日程の変更または中止させていただく場合があります。

★事務局★

〒330-38669

さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル10階

(公財) 埼玉県産業振興公社 研修・情報グループ

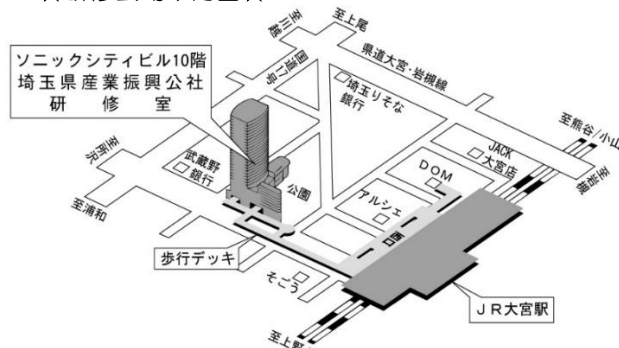
TEL 048-647-4087

FAX 048-645-3286

URL <https://www.saitama-j.or.jp>

Eメール kensyu@saitama-j.or.jp

★研修会場案内図★



JR大宮駅西口より徒歩5分
※駐車場は有料（30分210円）ですので電車をご利用ください
※受講者専用の駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

年 月 日

研修受講申込書

(公財) 埼玉県産業振興公社
研修・情報グループ 行

ISO9001 内部監査員養成研修

企業概要	TEL
企業名	FAX
代表者	事務担当者 部・課・G
所在地	氏 名 様

(フリガナ) 受講者氏名	所属部署	役 職	年 齢	勤続年数	性別
					男・女
					男・女
希望コースを ○で囲んでください	I (20KOC) R2.6.22、29、30	II (20KOD) R2.9.4、17、18	III (20KOE) R2.11.20、26、27	IV (20KOF) R3.2.10、17、18	

【アウット】 下記カリキュラムの中で重点的に聞きたい内容に、○を付けてください（複数可）

カリキュラムの内容		講師
1日目	1. ISO9001:シリーズの概要 ISO9001 関連規格の概要と審査登録制度 2. ISO9001:QMS要求事項の解説 3. 演習：QMS一般（個人作業）、発表と検討	中島技術コンサルティング事務所 代表 中島 俊作 氏 （株）グローバルテック技術顧問 <プロフィール> ISO研修機関の(株)グローバルテックにて、研修に携わる。また、様々な業種の企業の品質システム構築を支援している。過去40年間に数多くのISO及びASMEの認証プロジェクトに関与し、ISO9000審査業務、技術コンサルティング・執筆、技術翻訳など多方面で活躍。
2日目	1. 内部監査の概要 2. 監査の計画 3. 演習：ISO9001のQMS要求事項（個人作業） 4. 監査前の初回会議 5. 監査作業の実施 6. 演習：監査作業（グループ作業）、不適合の抽出と表明	<主な資格> ・(株)グローバルテック 技術顧問 主任講師 ・JRCA（日本） エキスパート審査員 ・IRCA（英国） プリンシパル審査員 ・審査員養成コース主任講師
3日目	1. 監査後の最終会議 2. 演習：最終会議（グループ作業）、模擬演習 3. 監査報告書の作成 4. 是正処置の原理 5. 演習：是正処置の評価（グループ作業）、発表と検討 6. 達成度試験 ※カリキュラムは変更する場合があります。あらかじめご了承下さい	<主な著作・翻訳> ・ASME Code利用マニュアル（日本規格協会）共著 ・ISO9000/2000年改正版ガイド（生産性出版）共著 ・2000年版ISO9001導入ガイド（日本経済新聞社）監修

個人情報の利用目的のご案内

当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。 また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。

- ・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます)
- ・各種相談やお問い合わせに関する対応など
- ・当社が実施する各種調査の公表
- ・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成

※ご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。
 差し支えがある場合、事前にお申し出ください。
 ※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します